

御船小学校の沿革（明治～昭和56年）

年 度	事 項	校 長 名	備 考
明治初期	寺子屋教育存続（御船4 辺田見2 滝川1）		明4 文部省創設
明治 5	辺田見学校 御船学校 創設		3/3 学制頒布
明治 8	10月1日 御船学校設立開校（生徒95名、旧文武館跡）		
明治 9	増改築 生徒数130名		
明治10	2月 西南の役が激化、校舎が県庁舎になる。休業6月に及ぶ		
明治12	1月 郡役所庁舎となる。御船町818番地に校舎移転。		郡制改革 9/29 教育令公布
明治13	校舎増築		12/28 教育令改正
明治14	校舎増築（生徒数100名を越す）		
明治15	旧校地（文武館跡）に復帰		郡役所新築
明治19	4年生尋常小学校義務教育になる。		4/10 小学校令公布
明治20	4月1日 御船尋常小学校と改称 辺田見学校は辺田見尋常小学校と改称		上益城高等小学校が 一丁目に開校
明治21	山小学校とする議が起こる		
明治22	教室、2階建て 増築		4月 辺田見村・滝川村 が合併
明治24	7月1日 御船小学校滝川分校（上迎町）が独立し、滝川尋常 小学校となる。教育に関する勅語を拝戴		23年 教育に関する勅 語
明治25	天皇・皇后両陛下の御真影を辛戴する。		
明治35	辺田見尋常小学校廃校。滝川尋常小学校に統合。		
明治41	4月 義務教育年限延長 6ヶ年となる。		
明治42	3月 御船尋常小学校に2ヶ年の高等科を併設、御船尋常高等 小学校となる。		上益城高等小学校廃校
明治43	校旗制定		
大正 4			4/4御船町・滝川村合併
大正 5			3月 春竹～御船間鉄道 開通（御船鉄道）
大正 7	御船・滝川両校統合して、御船尋常高等小学校となる。 （初代校長 内田綱吉 楠の木を記念樹として植樹）	第1代（～9年） 内田 綱吉	8年 郡立御船実科高等女 学校開校（県立甲佐高女）
大正10		第2代（～13年） 山川 正	
大正14		第3代（～2年） 本田 有	
昭和 3		第4代 竹熊 利雄	2月 町立御船実科高等 女学校設立
昭和 4		第5代 福田 丑之助	
昭和 5		第6代 緒方 貞雄	
昭和 6		第7代	
昭和 7	校訓「忠誠・静思・日進」を制定	安田 市太郎	
昭和 8		第8代（～13年）	
昭和 9	2月 校舎改築起工 児童数 男481名 女550名 計1031名 学級数21となる。	古内 常雄	
昭和10	4月 校舎落成 御船実科高等女学校に併設		
昭和13		第9代 藤崎 武重	
昭和14		第10代（～22年）	
昭和16	4月1日 御船国民学校と改称	古内 一雄	
昭和22	学制改革により、御船小学校と改称 10月1日 ミルク給食開始	第11代（～24年） 長田 政喜	町立御船実科高等女学 校廃校
昭和24		第12代（～25年） 山下 光憲	
昭和25	11月 子ども郵便局開始	第13代（～28年） 渡辺 義恵	

年度	事項	校長名	備考
昭和28		第14代(～34年)	
昭和30		志賀 定光	町村合併
昭和31	5月12日 子ども郵便局表彰を受ける。		
昭和33	合併40周年記念式典挙行。11月1日 完全給食となる。		
昭和34	5月 7日 上益城地方科学研究室となる。 6月20日 校旗制定 6月25日 校歌制定	第15代(～43年) 米光 捷	
昭和35	水飯場 8月チャイム取り付け		10月 国体御船会場
昭和37	6月 7日 特殊学級<みどり学級>入級式(9名) 6月18日 科学研究発表会		
昭和38	3月19日 校舎改築4ヶ年継続事業第一期工事起工 7月31日 第一期工事竣工 3教室・階段(111坪) 工事費672万円 10月 県科学作品展 連続10回出品し、優秀校として表彰。		
昭和39	3月31日 2期工事竣工 9教室・便所(256坪) 工事費1530万円		
昭和39	11月5日 プール竣工 親プール(25m7コース)子プール 経費602万円		熊延鉄道廃止
昭和40	3月31日 第3期工事 9教室・便所(295坪) 工事費2205万円		
昭和41	1月15日 第4期工事 3教室及び管理棟(218坪) 工事費1578万円 3月 8日 改築校舎落成式挙行 記念誌発行		
昭和42	8月 2日 プール更衣室・便所竣工 8月25日 ブロック塀・ちり焼却場・バックネット完成 10月2日 体育倉庫完成		
昭和43	文部省指定 昭和43年度教科書研究協力校となる。 8月 明治百年記念として前庭に池を工事する。 11月2日 明治百年記念文化祭を実施。 12月 石油ストーブ19台備え付け 総額543,600円	第16代(～47年) 木本 寅喜	
昭和44	3月 卒業記念事業として水族館建設 県委嘱 特別教育活動研究校となる。		
昭和45	2月18日 特別教育活動(学級会活動)中間研究発表会 11月19日 特別教育活動研究発表会		
昭和47	9月27日 全国合奏コンクールにおいて優良校と決定。	第17代(～52年) 川上 義郎	
昭和48	講堂ステージにピアノ設置。 7月22日 町内学童ソフトボール大会優勝(男子)		
昭和49	6月26日 小鳥ウサギ小屋移転改修 9月20日 県器楽合奏コンクールにおいて銅賞受賞 10月17日 子ども郵便局表彰(貯金局長賞)		
昭和50	5月28日 北校舎屋上防水工事完了 9月18日 緑の広場完成(交通コーナー・側溝他) 10月 1日 創立百周年記念式典 11月 2日 県器楽合奏コンクールにおいて銅賞受賞		
昭和51	10月11日 県器楽合奏コンクールにおいて銅賞受賞		
昭和52	10月30日 県器楽合奏コンクールにおいて金賞受賞 11月 運動場北側ブロック壁フェンス張り	第18代(～55年) 坂本 一郎	
昭和53	10月17日 子ども郵便局 大蔵大臣賞受賞 10月22日 県器楽合奏コンクールにおいて銀賞受賞		
昭和54	教育課程研究発表会・新教育課程研究校指定(1年次) 11月 3日 県器楽合奏コンクールにおいて銀賞受賞		
昭和55	11月18日 県指定教育課程研究発表 11月24日 県器楽合奏コンクールにおいて金賞受賞 3月30日 農具室・工作室完成	第19代(～57年) 本田 隆章	
昭和56	10月16日 優良子ども郵便局 大蔵大臣賞・日銀総裁賞受賞 10月27日 町指定教育課程研究発表会 11月 3日 県器楽合奏コンクールにおいて最優秀賞受賞 2月 6日 洗浄機(給食室)給食台(各教室)設置		